開催日時	平成 26 年 10 月 24 日 (金) 18:00~19:38
開催場所	
参加人数	12 人
出席議員	黒木 満議長
	月田光明副議長
	三木 均議員(議会運営委員)
	宮田 団議員 (総務文教常任委員)
	上口智也議員(経済建設常任委員)
	渡辺慶藏議員(民生福祉常任委員)
	土岐政人議員 (石炭対策特別委員長)
	戸田 悟議員 (議会広報特別委員)
質疑応答	問:新図書館整備に関して集中審査の内容を詳しく報告してほし
の内容	l, o
	宮田:これまで3回の集中審査を行っている。いくつかのパター
	ンで比較検討しないと市民理解が得られず、議会でも議論でき
	ないとの議員からの指摘により、市側から4つのパターンを比
	 較した資料が示され議論していた。さらに3回目の集中審査で
	は議員側からも3つのパターンが提案されたため、12月定例
	会ではフパターンで議論していくことになる。
	問:市の財政問題がある中で図書館機能を良くし、中心市街地活
	 性化にもつながると聞き、市の提案を支持していたが不安に思
	 えてきている。駅西地区での建設の話もあり得るのではとも感
	じている。
	宮田:当初いくつかのパターンをもとに市民の意見を聞きながら
	検討すると市側から聞いていたが、市長からは民間ビル入居案
	が経済的にも中心市街地活性化にも寄与し、補助金もこの案で
	なければ得られず、一方で市が建てた場合は全額市の負担であ
	るとの報告を受けていた。しかし議論が進む中でさまざまなパ
	ターンでも整備が可能との意見が出てきている状況である。後
	年次負担もあり、慎重な姿勢で議論していきたい。
	十久只担ものり、民生な女労で議論しているだい。
	問:現図書館は高台に位置しており眺望もよく、防災の観点から

も良い立地であるが、この場所を捨ててビルに入居することは 理解できない。現図書館を耐震化して、時間をかけて新図書館 を整備すべきでないか。

戸田:意見としてお伺いし、今後も議会で細部にわたる議論をしていく。

問:新図書館整備に関して、PFI方式では、整備に4年~5年 ほどかかるというが、具体的な案はあるのか。現図書館を耐震 化しない状況でどれだけの期間がかかるのかが心配である。

宮田:空いている市有地を活用したPFIによる整備案については、まだ素材として提案されたものである。

戸田: PFIには地元企業を参入させるための準備や課題があり、 このまま進めると地元企業が入れない可能性もある。さまざま なパターンの中で最良の形を求め議論中である。

問:政党・政治家の看板が公園に立っている。看板に関する設置期限などの規定も多くの議員が守っていないと思う。民有地に許可を取って立ててほしい。

戸田:選挙管理委員会に今の話を伝える。各議員に後援会がある ので個々で整理することとなると思うのでご理解いただきた い。

問:駅裏に廃屋があるが、持ち主はすでに亡くなっている状況で、 片付けたいが地域だけでは限界があり、行政の力を借りたい。

上口:空き家対策は全国的に大きな問題になっており、国会でも 審議されている。先進事例を見ると条例化している自治体もあ るが、公金により処理することが議論になっている。防災面に おいても重要な課題と認識しており、スピーディーに取り組ん でいけるよう議会としても議論していきたい。

問:市立病院の改築について、駐車場が狭くスペースも少ない。 改築によって、駐車台数は増えるのか。

渡辺:改築に伴って立体駐車場を建設しており、駐車台数については現状の台数を確保することになっている。

問:男女平等参画の理解が浸透しておらず、住民の意識改革が求

められる。男女平等参画センターは2年間は直営とのことだが、行政側にセンターの運営や業務をしっかりやってもらうよう議会からも都度呼びかけてもらいたい。

宮田:男女平等参画センターに関して、運営業務やスタッフ体制について質問したが、具体的な内容は検討中とのことである。このセンターには多くの幅広い機能が求められており、多くの市民に活用してもらうことで男女平等参画の意識が広まるよう議論していきたい。

問:ソーラーパネルの設置について、都市景観条例で制限している都市がある。景観の観点から釧路市も検討してはどうか。

上口:ソーラーパネルの景観については、個々によって見方、感じ方が異なると思っている。貴重な意見として受けとめ今後、 勉強していきたい。

問:クルーズ客船誘致に関して、10月から免税制度が変わり免税 対象が広がると聞いている。海外の観光客を相手にしているの で、釧路の良いものを免税店で買ってもらうなど、行政として も免税店の設置に向けた環境をつくれないか。

上口:大切な提言だと思う。免税店の設置には、第一義的には商店街、事業主が取り組むことになるが、行政も側面から応援するような体制づくりも大切だと思っているので、その体制のあり方について検討をしていきたい。

問:新図書館整備に関して、中心市街地に文化的な施設を集める ことで、若い人も集まり活性化につながると思う。多くの経費 がかかっても良いと思える施設を求めたい。

宮田:今の観点についても議論されている。市の案では新図書館 の機能として若い人たち同士で勉強するスペースもある。多く の市民が活用でき、市民が一番良いと思える施設に向けて議論 していきたい。

問:出席している議員の皆さんの新図書館整備に対する考え方を 聞きたい。

戸田: まちづくりにおいて総合的に関わることであり、今後も議論していく状況なので、個々のコメントは差し控えさせていた

	だきたく思う。ご理解願いたい。
 議会への	要望:この報告会は議員の生の声を聞くことができるよい機会で
意見・要望	あり、今後さらに参加者が増えるよう工夫してほしい。
志元 女主	要望:中心市街地活性化に関し、旧丸井今井の新館を買い取って
	作り直すという話も聞いており、議員の皆さんもいろいろな情
	報を得て取り組んでもらいたい。また、太陽光パネルに関して、
	福祉施設は半分、サービス付高齢者住宅には全額補助されると
	の話も聞いているので、そういった情報提供も必要と考える。
	問:指定管理者制度で施設の管理をしているが、市内業者に限ら
	ず安価な委託料で行っている。業者は人件費等かなり厳しい状
	況で受注しているようだが、果たしてそれで良いのかと疑問に
	思うので議会でも検証してほしい。
	戸田:業務委託も含めて同様の問題がある。意見として受けとめ、
	安定的に運営できるよう行政と協議していきたい。
市への	問:北電の電気料金値上げに関連して、メガソーラーの第2期エ
意見・要望	事申込分がストップしている。議会で何か情報を得ているか。
	上口:議会では連絡を受けていない。
	議長:今回の値上げついては、先般、北電側から議長へ経過があ
	った。
	戸田:議会から行政に対してこの実態について伝える。
	問:新図書館が中心市街地活性化につながると言っているが北大
	通をきれいにすべきではないか。観光に力を入れるのであれば、
	もっと知恵を出して釧路のいいところを見せるべきだと思う。
	上口:北大通りの美観については、委員会の場で市に伝えていく。
	要望:これまで、公共施設を建てても駐車場の整備が後回しにな
	るケースが目立つので、今後はその部分も見越して対応してほ
	しい。
	問:軽自動車税に関して、車検が切れた車にも課税されるので、
	普通自動車のように車検が切れたら課税しないようになれば、
	職員の事務の軽減や収納率向上にもつながると思うが対応でき
	ないか。

戸田:条例に関係する話であり、行政側にしっかり伝える。